

必要経費の目安

ご旅行代金（365,000円）の他に別途下記の料金がかかります。
 ※詳細は、参加予約票を受領後、弊社よりお送りする正式申込書及び渡航手続き書類にてご案内申し上げます。
◆空港施設使用料 / 国際観光税 / 海外空港税・燃油特別付加運賃（26,000円） 航空券の発券時点でレートは変動いたします。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。
◆渡航手続諸費用（パスポートを新規取得、更新の方）：パスポート新規申請代（5年用11,000円 / 10年用16,000円 / 各自治体の戸籍謄本・住民票発行手数料や写真代別途要）
 このご旅行にはベトナム入国時に有効期間が6ヶ月以上、且つ余白1ページ以上の旅券（パスポート）が必要です。
◆お一人部屋追加料金：49,000円（ホテルは基本2名一室です）
◆任意の海外旅行保険
 ※新型コロナウイルス等の治療費をカバーできる10,000USD以上の補償額がある医療保険 / 海外旅行保険の加入が推奨されています。
◆過手荷物料金：規定の重量、大きさ、個数を超える分についての手荷物運搬料金
◆個人的費用：旅程表に明記されていないものの費用・食事の時の飲み物代・自由行動時の諸費用等

<その他かかる費用>
◆ご自宅～発着空港までの交通費
◆旅行中の食事の時の飲み物代
◆日程表に含まれない食事代、その他個人的な出費、クリーニング代など

ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」（募集型企画旅行契約）によります。この旅行は2024年12月1日現在を基準としています。
■旅行契約の解除
 参加者が最少催行人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の23日前迄にお知らせしやすく取消料>
 お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

契約の解除期日	取消料
旅行開始日前日から起算して遡って30日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日前々日以降	旅行費用の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

ご旅行要項

- 旅行代金に含まれるもの
 - ・航空運賃 ・企画手配料金及び手配料金
 - ・ホテル料金：2人部屋基準、税、サービス料含む
 - ・食事代：（旅程表に表記のもの）
 - ・専用車代
 - ・ガイド料、通訳料
 - ・旅程表に明示した市内（郊外）見学のガイド料、入場料、チップ・手荷物運搬料
 - ・講師費用
 - ・添乗員同行費用
 - ・現地交流費用、視察費用
- 旅行代金に含まれないもの
 - ・旅程表以外に行動される場合の交通費、宿泊費、飲食費等
 - ・渡航手続費用：旅券印紙代（5年用11,000円/10年用16,000円）
 - ・渡航手続手数料：（旅券申請書作成代行）
 - ・超過手荷物料金：規定の重量、大きさ、個数を超える分
 - ・個人的諸費用：電話、fax、クリーニング代、追加飲食費用、自由行動時の諸費用等
 - ・お一人部屋追加料金（相部屋の方がいない場合も同様）
 - ・空港施設使用料および保安料
 - ・日本国内の交通費、前泊の費用
 - ・傷害、疾病等に関する医療費 ・任意の海外旅行保険料
 - ・訪問国入国税、航空保険料、燃油付加運賃

旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業第84号 JATA正会員

株式会社 富士国際旅行社 〒231-0062神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
 ヒューリックみなとみらい11F-4
 総合旅行業務取扱管理者：西須 輝理

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで

TEL: **045-212-2101** FAX: **045-212-2201**
 henshu@fits-tyo.com 担当: 金光(かなみつ)/山田/西須(さいす)


営業時間: 月～金曜日 / AM10:00～PM6:00 (休業日: 土日・祝日)
 ホームページ: <http://www.fits-tyo.com/>

お申込方法

①【紙でお申込みの場合】下記の予約票にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送またはFAXでお送りください。予約票が届き次第、旅行社より取引条件説明書面とお申込書を他の必要書類とともにお送りいたします。
 ②【ウェブでお申込みの場合】下記QRコードにアクセスし、申込みフォームを送信して下さい。

株式会社 富士国際旅行社 宛

参加予約票 中村梧郎さんと行く ランソンの現場を訪ねるベトナム北部の旅 2025年3月5日(水)発

パスポート ローマ字表記	性別	生年月日	年 月 日 () 歳	ウェブ申し込みはこちらから↓
氏名	男・女	パスポート	有効旅券（パスポート）【有・無】 パスポート番号: 有効期限: 年 月 日	
住所	(〒 -)			
連絡先	【tel】 () - - 【fax】 () - - 【携帯】 - - 【e-mail】			



ベトナム戦争終結50年企画 中村梧郎さんと行くベトナムシリーズ

**ランソンの現場を訪ねる
ベトナム北部の旅**

- 旅行期間** 2025年3月5日(水)～3月11日(火) 7日間
- 旅行代金** 365,000円 ※費用の他に航空便費用に付随する海外空港税・航空保険料等・成田空港施設使用料・保安料26,000円がかかります。発券時のレートにより変動いたします。差額は返金・又は集金させていただきます。
- 定員** 25名様 (最低実施人員15名)
- 申込締切** 2025年2月5日(水) **添乗員** 成田空港から1名同行します。

Profile

中村 梧郎さん
 (なかむら・ごろう フォトジャーナリスト)

1940年生まれ長野県出身。前・岐阜大学地域科学部教授(メディア論、環境論)、70年代初めからベトナム戦争取材、74年以降枯葉剤問題を検証。テレビ朝日の報道番組ザ・スクープでもダイオキシン汚染とごみ問題などを取り上げ解説してきた。現在は敬愛大学環境情報研究所客員研究員、現代写真研究所講師、日本写真家協会会員、日本ジャーナリスト会議(JCJ)代表委員。1983年NIKON第8回伊奈信男賞、96年日本ジャーナリスト会議特別賞、2006年第1回日本科学技術ジャーナリスト(JASTJ)賞を受賞。著書に「戦場の枯葉剤」(岩波書店)、「新版・母は枯葉剤を浴びた」(岩波現代文庫)、「環境百禍」(コープ出版)など。

旅のポイント

- 中越戦争で中国軍の銃撃で犠牲にあった故高野功記者のランソンの現場を訪問し、追悼します。
- 当時現場にいた報道写真家・中村梧郎氏同行。当時のお話をお聞きします。

※写真は全てイメージです

ランソンの現場を訪ねるベトナム北部の旅

日次	都 市 名	摘 要	宿 泊 ・ 食 事
① 3/5 (水)	成田空港発 関西空港発 ハノイ空港着 ハノイ市内着 ホテル着 夕食レストラン着	成田空港 → ハノイ空港 (成田空港集合午前7:30、所要時間:6時間10分) 関西空港 → ハノイ空港 (関西空港～午前9:00まで、所要時間:5時間35分) 到着出口にて、日本語ガイドと合流します。 成田空港・関西空港全員揃って出発します。 ＜ハノイ市内見学＞ ＊ベトナム軍事歴史博物館 ＊旧市街 ホテルチェックイン、荷物を置いて夕食へ出発 夕食レストランにて参加者交流会(個室)	ハノイ泊 BX L機 DR
② 3/6 (木)	ホテル発 ランソン着 夕食レストラン着	午前:ハノイ市内見学 ＊ホーチミン廟など 昼食後、専用車でランソンへ(約3時間半) 到着後、ランソン市内見学 レストランにて夕食	ランソン泊 BH LR DR
③ 3/7 (金)	ランソン	終日:高野功さん 慰霊のつどい・現地の方と交流 ＊高野功さんが狙撃され亡くなられた現場 ＊中村梧郎さんが当時取材された場所	ランソン泊 BH LR DR
④ 3/8 (土)	ランソン発 ハロン湾着 ハロン湾発/ハイフォン着	陸路、専用車でハロン湾へ(約4時間、途中昼食休憩) 午後:ハロン湾クルーズ 見学後、専用車でハイフォンへ(約1時間半)	ハイフォン泊 BH LR DR
⑤ 3/9 (日)	ハイフォン ハイフォン発 ハノイ着	午前:ハイフォン市内見学 ＊中村先生が当時取材された場所など 夕方、専用車で再びハノイへ(約2時間～2時間半) ホテル着・チェックイン 夕食レストランへ	ハノイ泊 BH LR DR
⑥ 3/10 (月)	ハノイ	終日:自由行動 ホテルロビーに再集合し、全員で夕食へ 夕食:参加者感想交流会、夕食後空港へ	BH LX DR
⑦ 3/11 (火)	ハノイ空港発/成田空港着 ハノイ空港発/関西空港着	空路、成田空港へ (成田空港到着午前6:55予定、所要時間:3時間55分) 空路、関西空港へ (関西空港到着午前7:00予定、所要時間:4時間35分) 着後、解散	機 中 泊 B機

※現地事情によりコース前後の変更をさせていただく場合がございます。受入先の都合により、視察訪問先が変更になる場合がございます。

旅程表 食事条件: B=朝食、L=昼食、D=夕食、H=ホテルで、R=レストランで、機=機内食、×=自由食、OP=オプション・ツアー ※機内食は、航空運賃にふくまれる航空会社が提供するサービスです。有料あるいはサービスが無くなった場合は各自お取りいただきます。

利用予定 ●ベトナム航空 など ●ハノイ (SAN GRAND HOTEL) ●ランソン (MUONG THANH HOTEL) ●ハイフォン (MECURE HOTEL) ※または同等クラスのホテルを予定

書籍紹介

『記者狙撃—ベトナム戦争とウクライナ』

中村 梧郎 著 / 2023年 / 花伝社 1,870円(本体 1,700円)

かつて、ベトナムの戦場で殺された日本人特派員がいた…

盟友の死から戦場フォトグラファーが見つめ続けた、「侵略の構図」。

1979年、戦後の疲弊したベトナムに中国が侵略した「中越戦争」。

この戦争を糾弾し続けた『赤旗』特派員・高野功は、35歳で銃弾に散った。

現場に居た日本人報道写真家が向き合い続けた、侵略戦争の本質とは？

ベトナム戦争とウクライナ侵攻に共通する「帝国主義的侵略」に、現場の視点から迫る！



<3月平均気温>

	ハノイ	東京
最高	26℃	14℃
最低	19℃	5℃

ベトナム基本情報



【気候】全体として高温多雨、年間気温は22℃以上という熱帯モンスーン気候の国ですが、地域によってかなり気候は異なっています。南部は平均気温が27度で年間を通して高温。雨季は5～10月で乾季は11～4月。日中は半袖でも、朝晩または室内はエアコンが強く寒く感じることもありますので、長袖は必ずご用意ください。

ハノイ

李朝が11世紀に遷都し、約800年にわたって王都として繁栄しました。仏領インドシナ時代には総督府が置かれ、植民地支配の中心地に。日本支配と王制廃止、1945年の独立宣言によりベトナム民主共和国の首都となりました。ベトナム戦争で米軍の爆撃に耐え、1976年に成立したベトナム社会主義共和国の首都となっています。



ランソン

ランソンは首都ハノイから180km以上離れた山岳地帯。ドンダン鉄道駅の国際国境ゲート、フーギ国際国境ゲート、チマ国境ゲート(ロクビン地区)中国との国境検問所など、国境に接する村です。キン族、ダオ族、タイ族、ヌン族など、多くの民族の文化が交わる場所でもあります。一年中涼しい気候、魅力的な川や山の景観、独特な季節の変化が特徴です。

1979年、中越戦争を取材していた高野功さん(赤旗ハノイ特派員)は、ここランソンで中国軍の銃撃を受け死亡しました。



ハイフォン

ハイフォンはハノイ、ホーチミンと並ぶ中央直轄市で、ベトナム北部最大の港湾都市です。ハイフォン港は国内最大規模の港で、東南アジア、東アジアなど各国への直行便を展開しています。

1870年にベトナムのグエン朝が波止場を建設し、外国船と交易できる商館を設置。同時に海防のための兵力を駐屯させたため、ハイフォン(海防)と呼ばれるようになりました。

ベトナム戦争時には北ベトナムの経済都市の一つとして、米軍の空襲の対象となり破壊されましたが、戦後は工業都市として再建されました。



ベトナムの“食”



ベトナム料理は、ヌックマム(魚醤)での味付けが独特で、ライスペーパーで巻いた生春巻きや、米麺のフォーが有名です。

